



報道機関 各位

記者発表資料

令和4年1月7日（金）

問い合わせ先：生涯学習振興課

課長：山本

担当：佐藤

電話：829-1705

内線：4113

第9回さいたま子ども短歌賞表彰式を開催します  
～応募総数 32,828 首から 100 首の入賞作品を決定～

さいたま市教育委員会では、市民に親しまれている短歌を通して、児童生徒の豊かな感受性と国語力をはぐくみ、伝統的な言語文化の継承を図るために、「第9回さいたま子ども短歌賞」を実施しました。

全国の小・中学生を対象に作品を募集し、32,828 首の応募がありました。そのなかから、優秀賞 20 首、入選 80 首の入賞作品を決定し、このたび表彰式を次のとおり開催します。

## 記

### 1 表彰式

- (1) 日時 令和4年1月23日（日）10時30分～12時00分
- (2) 場所 さいたま市青少年宇宙科学館 青少年ホール  
(浦和区駒場2-3-45)
- (3) 対象 優秀賞受賞者（20名）及び入選者（80名）
- (4) 内容
  - ア 賞状授与
  - イ 選考委員講評
  - ウ 記念撮影

2 応募総数 応募者数 15,281 人、応募作品数 32,828 首

3 選考委員 おき 沖 ななも 氏（歌人 「熾」代表）  
おき  
きえき ゆうこ 佐伯 裕子 氏（歌人 「未来」選者）  
とのつか たかし 外塚 喬 氏（歌人 「朔日」代表）

#### 4 その他

- (1) 新型コロナウイルス感染症の状況により、中止又は日程の変更等を行う場合があります。
- (2) 取材に際しては、マスクの着用及び手指の消毒をお願いいたします。
- (3) 優秀賞 20 首、入選 80 首を掲載した作品集を刊行します。
- (4) さいたま市教育委員会では、「未来に向かって、のびのび夢と言葉をつむぐ」をコンセプトに、さいたま市民の文学活動の振興と充実を図るため、「さいたま子ども短歌賞」、「さいたま短歌フォーラム」、「現代短歌新人賞」の3つの事業を関連付け、「夢と言葉をつむぐ短歌 未来へのかけはし事業 ～Saitama “Tanka” Promotion Project (STPP) ～」として展開しています。